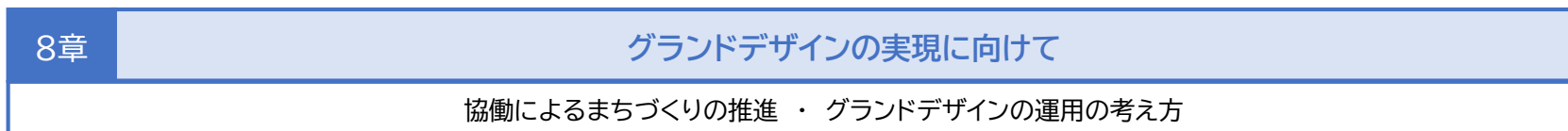
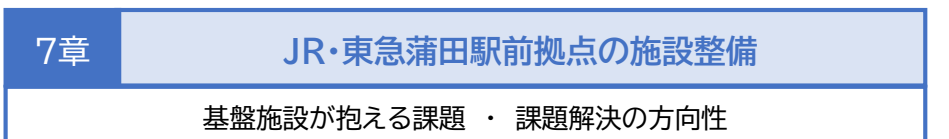
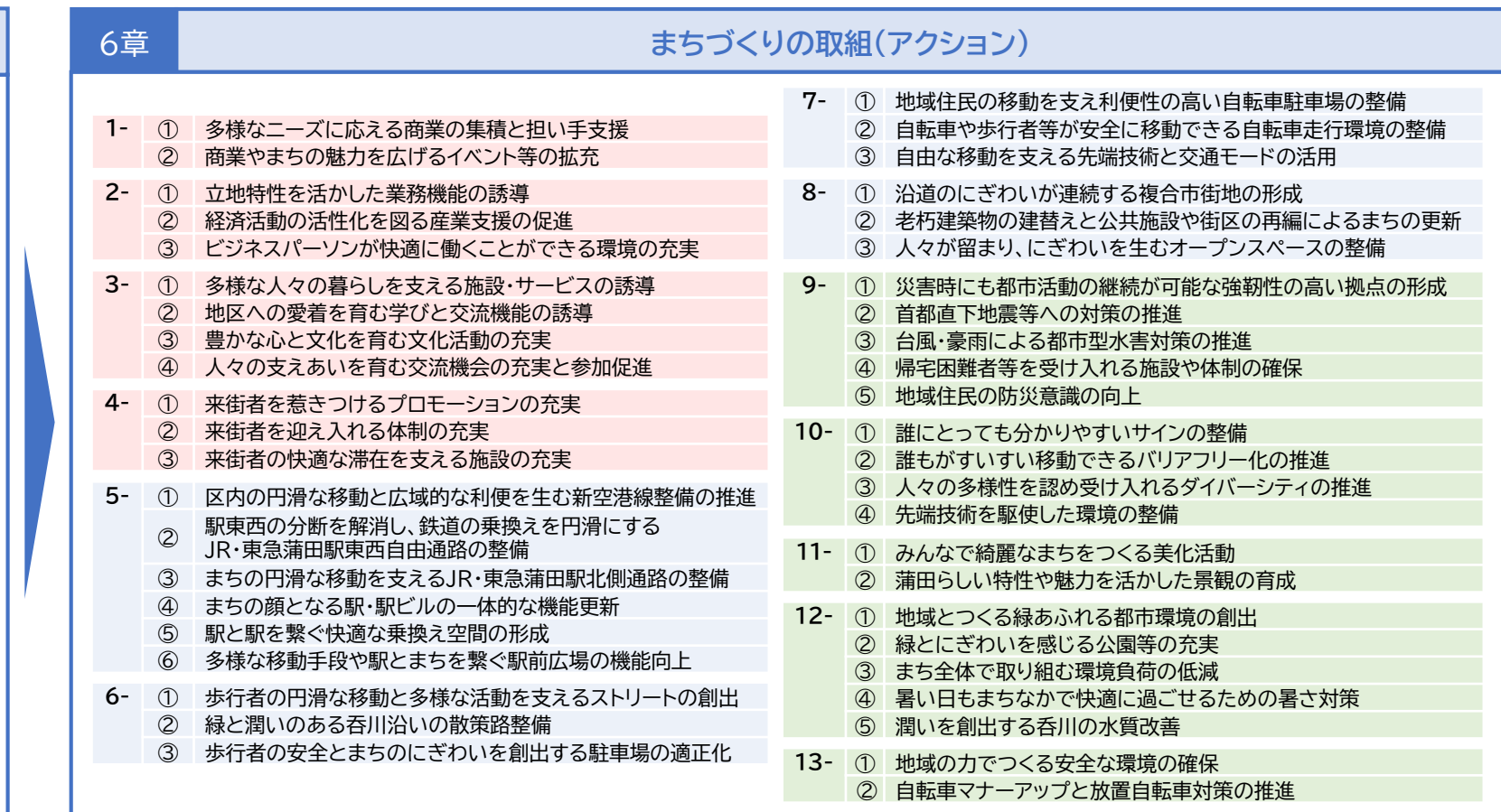


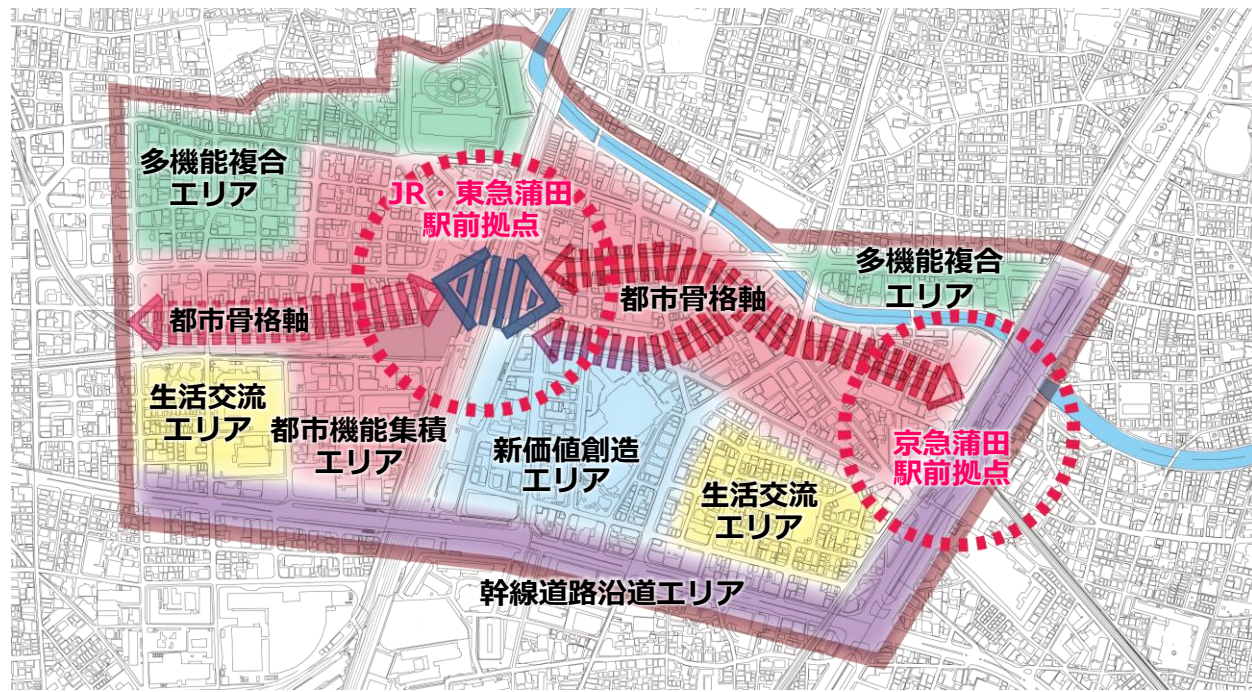
蒲田駅周辺地区グランドデザイン(令和4年4月改定) <概要>

本グランドデザインは、区全域の都市計画の基本的な方針を示す「大田区都市計画マスタープラン」における地域別方針を具体化する計画として、まちの将来像を描くと共に、地域住民・事業者・行政が一体となってまちづくりを進めていくための目標や方策を示したものです。平成22(2010)年策定から10年以上が経過するなか、社会やまちの状況の変化に対応し、蒲田が将来に渡って持続的に発展していくため、改定しました。



第4章 拠点・軸・エリアのまちづくり

各拠点・軸・エリアが担う役割や特徴を踏まえ、各場所で特に重点的に取り組む方策を示します。



地区内拠点



JR・東急蒲田駅前拠点

国内外やまちを繋ぎ、利便性が高くまちの顔となる
交通結節機能の強化

- (1) 駅の東西、駅とまちを円滑に繋ぐ歩行者空間の創出
- (2) 公共交通の乗換えを支え、にぎわい溢れる駅前空間の創出
- (3) 交通結節点にふさわしい都市機能の強化



京急蒲田駅前拠点

人々をまちに呼び込む、玄関口にふさわしい
来街者を魅了する駅前拠点の形成

- (1) 国内外からの来街者を迎え入れる玄関口の形成
- (2) 調和の取れたまちなみと安全で快適な歩行者空間の形成

都市骨格軸



都市骨格軸

商業などが連続し、にぎわいの広がりをつくる
歩いて楽しいストリートの形成

- (1) 沿道のにぎわいが連続するまちなみの形成
- (2) 道路と沿道が一体となったにぎわい溢れるストリートの創出
- (3) 安心して快適に拠点やまちを繋ぐ歩行者環境の形成

エリア



都市機能集積エリア

様々な都市機能が集積し、人々を惹きつけ・留める
にぎわいの創出

- (1) 商業・業務を中心に多様な機能が集積する複合市街地の形成
- (2) 多様な活動が展開され、にぎわい溢れる空間の創出
- (3) 安全で環境にやさしい市街地の形成



新価値創造エリア

ビジネス・文化などが集約し、人々の活発な活動・交流による
新たな価値の創造

- (1) 人々や企業の交流を育み新たな価値を生み出す市街地の形成
- (2) 集い・学び・交流が生まれる空間の創出
- (3) 安全で環境にやさしい市街地の形成



多機能複合エリア

周辺住宅地と本地区を繋ぎ、水と緑を感じる
地域に根差した活力の創出

- (1) 多様なライフスタイルに対応する市街地の形成
- (2) 水と緑が感じられる生活環境の形成



生活交流エリア

学びや交流の場となる学校や公園などを中心として
地域への愛着や親しみの育成

- (1) 人々が交流し、繋がりを育む生活環境の形成
- (2) 安全で安心して暮らせるまちづくりの推進



幹線道路沿道エリア

広域的な移動を支え、街路樹や災害に強い建物が立ち並び
安全で快適な沿道環境の整備

- (1) 安全で安心な幹線道路沿道の整備促進
- (2) 快適で円滑な移動を支える沿道環境の創出